

インターネットに関わる消費者トラブルを未然に防ぐための啓発教材

消費者教育・情報モラル学習

Wi-Fi オフになってたじゃん

－ データ追加料金トラブル編 －

動画で
学ぶ!



【動画】「Wi-Fi オフになってたじゃん」

－ データ追加料金トラブル編 －

<https://www.it-saga.jp/kyouzai/>

(IT サポートさが 情報モラル学習教材ページ)

いつもスマホを借りて、無料ゲームで遊んでいるんだけど……。ある日、おばあちゃんがない時に遊んでいるとメールが……。よくわからないから OK したら、大変なことに……

■トラブルの概要

スマートフォンの普及に伴い、高齢者の利用も広がり、よくわからないまま所有してトラブルにあうケースが増えています。

今回は、以下の3つの要因が重なった結果、起こったトラブル事例といえます。

- ①孫が祖母のスマートフォンを勝手に使用した
- ②スマートフォンの設定が変わっていた
- ③孫が祖母のスマートフォンのデータ通信量を勝手に追加した

①孫が祖母の（子が親の）のスマートフォンを勝手に使用する

スマートフォンやケータイを所持していない子どもでも、端末を使用するスキルを身につけている子はたくさんいます。現代の子ども達は幼児期から親のスマートフォンやタブレットを使って情報機器端末の使用に慣れていきます。

一方、祖父母世代は、スマートフォンの操作に不慣れな方も多く、設定など

は他人任せになっている方もいらっしゃるようです。

この世代間の情報スキルの格差が、今回の動画のようなトラブルを誘発する原因の一つとなっています。

また、祖父母世代にとって孫からの頼みは断りにくいもので、そこにスキが生じてしまうことも否めません。

②スマートフォンの設定が変わる

今回の動画では、スマートフォンの設定が変わって、Wi-Fi を使用しない状況になっていたことになっています。Wi-Fi の設定自体簡単に切り替えられるので、Wi-Fi が使えるはずの環境にありながらモバイルデータ通信（ネットワーク）を使用して思わぬパケット通信料がかかってしまうことがあります。外で安全でない Wi-Fi に接続しないように Wi-Fi を切っていて、家に帰ってからもそのままだったというのはよく聞く話です。

また、スマートフォンには Wi-Fi とモバイルデータ通信（ネットワーク）を自動で瞬時に切り替える機能があるので、自分では Wi-Fi を使っているつもりがモバイルデータ通信（ネットワーク）だったということもあります。当然、契約したデータ通信量を超えれば、通信速度制限がかかります。

③パケット通信量の追加について

携帯電話でインターネットを利用する際に、月あたりの通信データの量があらかじめ設定していた上限に到達したときに起こるのが速度制限です。携帯電話会社によって名称は様々ですが、リミットモードや通信速度制限と呼ばれています。

この点については、IT サポートさかの情報モラル電子紙芝居「モバイルデータ追加料金トラブル編」を参考にしてください。

<https://www.it-saga.jp/kyouzai/m-trouble/>

■トラブルを防ぐには

今回のトラブルを防ぐためには、それぞれの要因に対策を講じる必要があります。

①孫が祖母のスマートフォンを勝手に使用した

家族であっても人の持ち物を勝手に使用しないという態度やモラル意識を

身につけさせましょう。

②スマートフォンの設定が変わっていた

スマートフォンの設定やインターネットの仕組みについて家族で学びましょう。「よくわからないから人に頼る」のは危険です。

③孫が祖母のスマートフォンのデータ通信量を勝手に追加した

①と同様に、家族であっても人のものという意識は大切です。また、料金が発生するという知識も必要です。

こういった家族間のトラブルはままあることです。家族でスマートフォンのルールについて話し合い、確認することが大切となるでしょう。

■参 考

• 国民生活センター

セット契約やスマートフォンの使い方などの携帯電話のトラブル
—高齢者の相談が増加しています—

http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20180913_1.html

• 一般社団法人 電気通信事業者協会

パケット通信料金の高額利用防止について

<https://www.tca.or.jp/mobile/packet.html>